

西尾市災害対応システム導入業務 プロポーザル 評価基準

評価区分	評価項目	主な評価内容	配点
I 企業・実施体制	1. 実施体制・担当者の経験	プロジェクトマネージャー・システムエンジニア等の配置人員と担当者の経験・資格を評価する。 専任担当者の配置、緊急時の連絡窓口・連絡手段が明確に示されていること。	4
II システム基本要件	2-1. システム方式の妥当性	オンプレミス方式が明確化されているか。 クラウド方式またはハイブリッド方式を提案する場合は、その優位性・セキュリティ方針が明確であること。	3
	2-2. 基本機能要件への適合性	Web ブラウザ上での動作（専用ソフト不要）、LGWAN 系・インターネット系の両環境からの利用可否、同時接続台数の無制限（または十分な台数）への対応を評価する。	3
III 機能要件	3-1. 気象情報収集・表示機能	気象庁防災情報 XML フォーマットへの対応（特別警報・警報・注意報・土砂災害警戒情報等の自動受信・一覧表示）の実現性を評価する。 国・県・市等の河川水位・雨量情報のリアルタイム表示、GIS ダッシュボードによる危険エリアの色分け視覚化の充実度を評価する。	8
	3-2. 情報共有・クロノロジー・GIS 機能	対応状況・被害報告・指示内容の時系列一元記録（クロノロジー管理）とリアルタイム共有機能を評価する。 人的・物的被害情報の入力・集計・地図プロット表示機能（GIS）、庁内各部署による同一情報のリアルタイム閲覧機能の充実度を評価する。	10
	3-3. 意思決定支援機能	気象情報・河川水位に基づく避難情報発令基準（タイムライン）の電子化と発令判断補助機能の実現性・使いやすさを評価する。 防災タイムライン（事前防災行動計画）の登録・管理機能および災害フェーズに応じたアクション表示機能の充実度を評価する。	8
	3-4. 避難所管理・情報配信・帳票機能	避難所の開設・閉鎖管理、収容人数・物資状況のリアルタイム共有・更新機能を評価する。 既設配信システム（Speecan Raiden）との連携による情報一括配信機能、被害状況・対応状況に関する報告書の Excel 形式等での自動生成機能を評価する。	6
IV 外部システム連携	4. 外部システムとの連携実現性	J-ALERT（全国瞬時警報システム）・防災行政無線（同報系）・SNS・防災メールとの連携対応状況を評価する。 L-ALERT については現時点での対応可否と将来対応方針・費用概算が提案書に明示されていること。 SOBO-WEB（内閣府）については、API 公開後の対応に向けた拡張性・費用概算の明示を評価する。	6
V 非機能要件	5-1. 可用性・信頼性	稼働率 99.5%以上の確保方法（冗長化・フェイルオーバー等）、RT012 時間以内・RP024 時間以内を実現するためのバックアップ・復旧手順を評価する。 大規模災害時における復旧優先順位が提案書に明示されていること。	3

評価区分	評価項目	主な評価内容	配点
	5-2. セキュリティ	市の情報セキュリティポリシーへの準拠状況、ユーザーID・パスワード管理によるログイン認証、アクセス権限管理機能を評価する。 操作ログ・アクセスログの記録・保管・管理機能、避難者情報等の個人情報に対する暗号化・アクセス制限の充実度を評価する。	4
	5-3. 操作性・ユーザビリティ	直感的に操作できる日本語UIの実現性、PC・タブレット・スマートフォンのWebブラウザ上での動作を評価する。 災害時の緊急時でも迅速に情報入力・参照できるシンプルな動線設計、操作マニュアルの充実度・わかりやすさを評価する。	5
VI 導入計画・保守サポート	6-1. 導入・移行計画	契約締結から令和9年3月19日（納品期限）までの実施スケジュールの妥当性・具体性を評価する。 システムのテスト・検証計画、職員へのデモ・受入テストの進め方が明確に示されていること。	5
	6-2. 保守・サポート体制	平日9:00～17:00の通常サポート体制に加え、災害発生時（市から連絡があった場合）の24時間365日緊急対応体制（緊急連絡先・初動対応手順の明示）を評価する。 年1回以上の防災訓練・操作研修の支援内容、バージョンアップ・法改正対応の方針を評価する。	5
VII 価格点	7. 提案価格の評価	システム導入費用および5年間の運用保守費用の合計金額（税込）で評価する。 【算出式】 価格評価点 = 最低提案価格 ÷ 提案価格 × 20点 費用の内訳・積算根拠が明確に示されていること。オプション費用（L-ALERT連携・SOBO-WEB対応等）は別途記載すること。	20
VIII 市内企業	8. 市内企業 加点点評価	西尾市内に本社・支店・営業所等を有する者を加点点評価する。 市内に本社がある：5点 市内に支店・営業所がある：3点 市内在住者を雇用する：2点 上記以外：0点	5
IX 業務実績	9. 同種・類似 業務実績	本業務と同種・類似業務（自治体向け防災・災害対応システム導入）の実績を客観的に評価する。同種・類似業務の実績が3件以上：5点 同種・類似業務の実績が2件：3点 同種・類似業務の実績が1件：1点 実績なし：0点	5
合 計			100

【評価点の採点方法】

- 各評価項目は、評価委員が以下の5段階で採点し、平均値（小数点以下第2位を四捨五入）を当該項目の得点基準とする。
5（非常に優れている）、4（優れている）、3（標準的）、2（やや不十分）、1（不十分）
- 各評価項目の得点 = 上記5段階評価の平均値 × (配点 ÷ 5)
- 価格評価点 = 最低提案価格 ÷ 提案価格 × 20点（小数点以下第2位を四捨五入）

【失格要件】

- 技術評価の合計が42点（技術評価満点の60%）に満たない場合は失格とする。